

ものづくり企業が実際に行っている労働生産性の向上に向けた人材育成の取組事例①②

◇◆人材育成を重視した企業の取組◆◇

- **岡山県倉敷市にある丸五ゴム工業(株)(従業員988名)**は、乗用車、商用車等に使用される防振ゴム、自動車用ホース等の製造・販売を行っている。同社は中期経営計画の施策等を全従業員に浸透させ、取り組みを進めてもらいたいとの考えから、2017年から**中期経営計画、企業理念、求める人材像等を盛り込んだ「情熱手帳」**を作成し、社員に配布している。また、年4回の全社員集会で手帳の内容を確認・周知を図っている。その手帳内に、**求める人材像の一つとして「上司は人材育成を最優先事項として行動し、各々は自ら成長するための努力は惜しまないこと」**を掲げて、人材育成を重視している。
- 同社の**特徴的な社内研修「⑤塾(まるごじゅく)」**では、**管理職を除く全社員を対象に、係長・班長クラスの中堅社員が講師となって実施**している。それまでの研修では、研修内容を自分の仕事へ結び付けることや、外部の研修に参加後の社内のフィードバックや浸透が不十分だった。そこで、改善活動を教える前に全従業員の底上げも必要であるとの考えから、**「自分(全従業員)が、当事者(作業・改善の)であることを理解する」**ことをテーマに、「⑤塾(まるごじゅく)」を2015年度に開始した。
- 「人材育成の重視」が会社の方針となっている同社では、幅広いキャリアの社員が積極的に研修を受講し、スキルアップに繋げている。今後は更なる生産性向上を目指した取組も進め、ますますの発展を目指している。



写真:⑤塾からくり講座で製作した装置